

第 30 回例会報告【第 2371 回】

例会日：2025 年 4 月 17 日(木)

会 場：戸田市文化会館

SAA：関口英子会員

- ・戸田市役所都市計画課課長 今泉良太様
副主幹 久保系恵様
- ・ロータリー米山記念奨学生 朱 珈慧さん

会長挨拶

2024～2025 年度会長 岡部成一

皆様、こんにちは。戸田市役所都市計画課課長 今泉様、副主幹 久保様、米山奨学生のシュ・カケイさん、ようこそお越し下さいました。今泉様、久保様本日の卓話宜しくお願い致します。株式会社サイオー 代表取締役 橋本一憲様、戸田西ロータリークラブへの入会おめでとうございます。後ほど入会式のセレモニーを行いますので、会員の皆様宜しくお願い致します。米山奨学生のシュ・カケイさんが今日から例会に参加します。4月20日に地区の入学式が行われます。カケイさん一年間宜しくお願いします。昨日4月16日にガバナー事務所においてクラブ会長会議がありました。議題は二つ「地区法人化」と「2023-24年度収支決算書(案)」でした。地区法人化については可決されました。RIより承認されれば、一般社団法人第2770地区アセットマネジメント(AM)との合併が行われます。当クラブよりAMの過去の決算状況を知りたいとの意見があり、地区に伝えていたところ提示がありました。グループLINEにアップしますので、そちらをご覧ください。収支決算につきましては、緊急動議があり否決されました。改めて修正し、公認会計士による監査の後、決算書(案)が提出される予定です。こちらの経緯もLINEにアップします。この件につきまして質問がありましたら後ほど聞きに来てください。以上で会長挨拶を終わります。



幹事報告

2024～2025 年度幹事 駒崎繁夫

1. 本日の例会プログラムは…
2. ①新会員入会式・・・橋本一憲様
3. ②卓話「戸田市の都市計画について」「北戸田駅周辺まちなかウォークブル将来ビジョン」講師 戸田市役所都市計画課 課長今泉良太様 副主幹 久保恵様 2. 次週4月24日(木)の例会は休会となります。3. 5月8日(木)例会終了後に、戸田西 RC がホスト役を務めます5/20地区クラブリーダーシップラーニングセミナー」についての戸田西 RC 会員による最終打合せ会を行ないます。是非ご出席いただきますようお願いいたします。
4. 元会員の内田弘章 様が4月4日にご逝去されました。なお葬儀につきましては時節柄すでに家族葬(4/11)にて執り行われたとのことです。心よりご冥福をお祈りし謹んでお知らせ申し上げます。5. パストガバナーの吉田豊治 様(越谷 RC) が4/13 ご逝去されました。お通夜・・・4月23日(水)17:30～告別式・・・4月24日(木)9:30～場所 越谷市斎場 心よりご冥福をお祈りし謹んでお知らせ申し上げます。



- ・新会員入会式 橋本一憲様
新入会員おめでとうございます。
これから宜しくお願いいたします。



- ・ロータリー米山奨学生 朱 珈慧さん
4月分助成金をお渡ししました。
皆さん、ありがとうございます。
勉強頑張ります。



・卓話

「戸田市の都市計画について」

「北戸田駅周辺まちなかウォークアブル将来ビジョン」

講師 戸田市役所都市計画課 課長 今泉良太様
副主幹 久保恵様



都市づくりの目標：人と環境にやさしい 水と緑豊かな美しい文化・産業・公園都市

戸田市の近年のまちづくり：戸田市は埼京線が開通した1985年以来、都市へのアクセス性が高まり、コンパクトな都市環境と荒川の水辺等の支援が調和した都市として、人口が急増し、まちは急速な発展を遂げてきました。こう人口増加の現象に対応するため市は、市民生活に不可欠な道路・公園等のインフラ整備とともに、土地区画整理事業など都市の質的な向上を目指したまちづくりを進めてきました。

今後は、これらの取り組みに加え将来的に予想される人口減少・超高齢社会に備え、住環境や生活の利便性を向上させることで、誰もが多様な暮らしや活動を実現できる都市づくりを進めていく必要があります。づくりの目標：都市人と環境にやさしい、水と緑豊かな美しい文化・産業・公園都市

「都市計画」とは、都市の将来あるべき姿を想定し、そのため必要な規制、誘導、整備を行い、都市を適正に発展させようとする方法や手段のことです。「都市計画」の基本要素：①土地利用②都市施設③市街地開発事業。

北戸田駅周辺まちなかウォークアブル将来ビジョン：新しい北戸田のイメージ：駅前・交流広場、高架下周辺、公園、笹目川プロムナード、移動・滞在空間。将来ビジョン：コンセプト 新しいチャレンジを育んでいくで、変化し続けるまち、北戸田。

基本方針：駅周辺におけるチャレンジの場創出によるまちなかを歩きたくなる、魅力的なコンテンツやにぎわいの形成、安全で快適な移動・滞在空間の整備、明るく緑豊かな街並み形成、市民協働による保全等の枠組み作り。エリア別の将来像：将来イメージの整理、駅前・交流広場、高架下周辺、公園、笹目川プロムナード、移動・滞在空間。実施体制：市民連携体制の構築、ハードとソフトの考え方。ソフト→官民連携の取り組み。ハード→行政の取り組み。実施体制：今後は、本

ビジョンの実現のため、空間活用に向けた社会実験、空間整備を通じて官民連携による事業推進してまいります。短期については、より具体的な空間整備を記載し、今後の見直しのタイミングで整備内容も新たに更新していきます。



ニコニコ BOX

秋保会員 合計 12,000 円 累計 331,500 円

